

臼杵市地域自立支援協議会

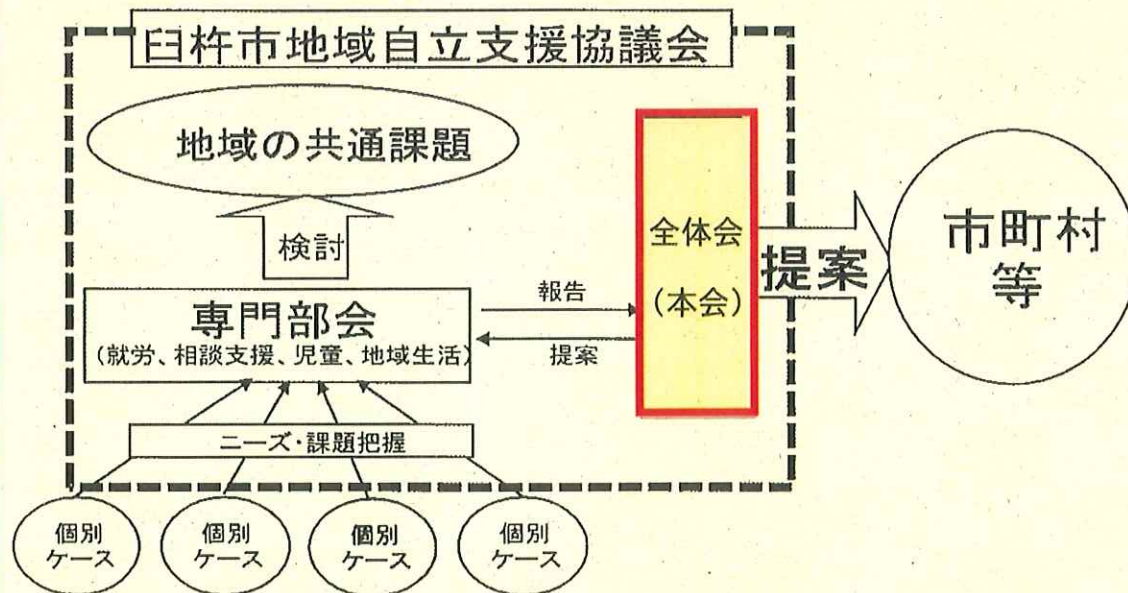
◎臼杵市地域自立支援協議会の目的と役割

臼杵市地域自立支援協議会は、相談支援事業をはじめとする地域の障がい福祉に係るシステムづくりに関しての中核的な役割を果たす場として、平成20年2月に設置しました。その目的は事業者、教育、医療、雇用など関連する分野の関係者で協議し、障がい者が地域で自立した生活を実現できる仕組みづくりを構築していくことにあります。

協議会では、全体会とは別に関係者のネットワークの強化などを旨として、「地域生活」「就労」「相談支援」「児童」の4つの部会を設け、個別の事例検討や研修等に取り組んでいます。これまでに当事者に対するアンケートの実施や情報紙の作成、臼杵っ子支援ファイルの作成など、多くの成果を出しています。

今後は、この4つの部会をより効果的に活用し、相談支援の機能強化や就労支援などについて協議し、障がいのある人が地域で自立して暮らせる社会の実現に向けて取り組みます。

◎臼杵市地域自立支援協議会のしくみ



※個別支援会議を通じて把握した具体的な課題を、専門部会で検討・改善し、また、それぞれの部会長を通じて自立支援協議会全体会へ報告します。